

令和7年度 登山リーダー冬山研修会開催要項

1 目的

冬山登山に必要な基礎的技術や基本的状況判断力を習得するための研修を行い、チームを率いて安全で確実な登山を実践できるリーダーを養成する。

2 主催

独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所

3 後援

スポーツ庁

4 協力

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

5 期間

令和8年2月22日(日)～令和8年2月27日(金)の6日間

6 場所

※令和7年度は、国立登山研修所施設改修のため宿泊(入浴を含みます。)することができません。

【宿泊施設】

山野スポーツセンター

〒930-1452 富山県富山市本宮12

<https://www.sanya.jp/access.htm>



【研修施設】

独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6

電話:076-482-1211 E-mail:tozanken-info@jpnssport.go.jp

<https://www.jpnssport.go.jp/tozanken/tabid/117/Default.aspx>



【入山エリア】(予定)

独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所周辺山域

※ 富山県・[鋸崎山及び大品山](#)を中心に活動します。

※ 天候等により入山エリアを変更することがあります。

7 参加対象・募集人数

(1) 参加対象

ア、イ及びウのいずれも満たすこと。

ア 登山活動を行うクラブやサークル、団体等に、1年以上所属していること。

イ 所属団体の所属長等(大学長、会長、教育長、学校長等)が推薦する、以下のいずれかの者であること。

1) 大学の登山活動を行うクラブやサークル等で活動しているリーダー又はリーダー候補者

2) 都道府県山岳連盟(協会)等で指導的立場にある者

3) 高等学校・高等専門学校の山岳部等で指導する教職員等

- 4) 大学の登山活動を行うクラブやサークル等の指導者(顧問・コーチ)
- 5) 山岳遭難救助組織に所属する者

ウ 一定の体力を有していること。

※ 研修会では、2泊3日分の装備・食糧等(25kg程度)を背負って入山し、各種研修を実施します。①及び②をクリアできる程度の体力及び登山経験が求められますので、参加申込時に留意してください。

① 5,000m走のタイムが、25分以内であること。

② 軽装(日帰りの一般登山道を想定した装備)で、1時間に標高差400m以上登高できること。

(2) 募集人数

24名

8 講習会の日程及び内容

日程	内容	研修場所
2月22日(日)	受付開始7:30 開講式、講義、班別研修、班別協議	国立登山研修所及び周辺山域
2月23日(月)	講義、班別研修、班別協議	国立登山研修所及び周辺山域
2月24日(火)	入山 (山中にて)班別研修	国立登山研修所及び周辺山域
2月25日(水)	(山中にて)班別研修	国立登山研修所及び周辺山域
2月26日(木)	(山中にて)班別研修 下山 班別協議	国立登山研修所及び周辺山域
2月27日(金)	総合研修、班別協議、閉講式 解散14:00頃	国立登山研修所及び周辺山域

※ 詳細な日程及び内容は、別添1(国立登山研修所ウェブサイトにも掲載)をご参照ください。

(<https://www.jpnssport.go.jp/tozanken/syusai/tabid/72/Default.aspx>)

※ 天候不順等により下山日が遅れることがありますので、ご理解の上、お申し込みください。

※ 2月21日(土)前泊希望の方は、参加者選考・参加確認後のご案内時にお申し込みください。

【電車で前日お越しの方】 2月21日(土)は、富山地方鉄道立山駅17時05分着の電車でお越しください。立山駅⇄山野スポーツセンター間は、国立登山研修所手配車両にて送迎します。集合場所等の詳細は、前泊希望者に個別にお知らせします。

【電車で当日お越しの方】 2月22日(日)は、富山地方鉄道立山駅7時07分着の電車でお越しください。

【車で前日お越しの方】 2月21日(土)は、山野スポーツセンターに18時00分までに到着してください。山野スポーツセンターに駐車できます。

【車で当日お越しの方】 2月22日(日)は、山野スポーツセンターに7時30分までに到着してください。山野スポーツセンターに駐車できます。

9 個人装備

別添2(国立登山研修所ウェブサイトにも掲載)を参考にしてください。

10 参加申込方法

(1) 所属長等(教育長、大学長、学校長、会長等)が、参加希望者を推薦して、お申し込みください。

(2) 国立登山研修所のウェブサイトに掲載のお申込フォーム(※令和7年12月22日(月)掲載予定)にアクセスし、推薦者の事務担当部署ご担当者様が入力、ファイルをアップロードしてお申し込みください。

(3) 「参加申込者個人票」(別添3・国立登山研修所ウェブサイトにも掲載)をご参照の上、Excel形式のまま事前に参加希望者に入力いただいた上で、お取りまとめの上お申し込みください。

(4) 申込期間: 令和7年12月22日(月)～令和8年1月9日(金)

11 参加者の決定

(1) 国立登山研修所において、参加申込内容をもとに選考の上、参加者を決定します。

(2) 参加可否については、電子メールにて、令和8年1月下旬を目途に通知します。

(3) 参加承認者には、健康診断書(当所指定の様式に限ります。)の提出、傷害保険申込等に関して事務連絡を行います。

※ 健康診断書の提出に必要な経費は、参加者の負担となります。

※ 天候や感染症の拡大等により研修会を中止した場合でも、主催者側では負担しません。

※ 研修会は、班単位で行動します。また、参加者の体力、登山経験等を参考にして班編成します。ただし、参加者の状況によっては、この限りではありませんので、ご承知おきください。

12 参加費用

内訳	金額
(1) 山野スポーツセンターにおける宿泊料金(全日程分) (※2/21(土)前泊者は、別途1,440円がかかります。)	4,320円
(2) 山野スポーツセンターにおける朝食・夕食料金 (※1日目・2日目・5日目夕食各1,300円、2日目・3日目・6日目朝食各900円)	6,600円
(3) 国立登山研修所における施設利用料(全日程分)	500円
(4) 昼食(弁当)料金 (※1日目・2日目各1,000円)	2,000円
(5) 傷害保険料 (※公務災害、ご自身の山岳保険等で対応される方は、申込の必要はありません。)	4,000円又は5,000円 ※参加者で選択
(6) 諸費用(資料代ほか)	1,100円
(7) 幕営研修中の食費 (※3日目夕食、4日目朝食・夕食、5日目朝食) (※カレールウ等の食材購入リストを国立登山研修所で用意し、研修会初日に、班ごとに検討・選択したものを、国立登山研修所スタッフが買い出しに行きます。)	約4,000円

※ (1)～(6)については、受付時に合計金額を集金しますので、お釣りのないように現金でお持ちください。

※ (7)については、班ごとの食材購入リスト提出時に、現金で集金しますので、班員全員での頭割り用に、千円札や小銭を多めにお持ちください。

※ 行動食3日分(3、4、5日目昼食分を含みます。)+予備1日分は、参加者で準備してください。

※ 2月24日(火)から2月26日(木)まで、富山県・大品山周辺にて、テント又はビバーク泊し、夕食及び朝食を自炊します。

13 参加申込の取消しについて

参加申込後、何らかの理由によりやむを得ず申込を取り消す場合は、必ず推薦者(事務担当部署)から国立登山研修所に、申込取消しの理由等を連絡してください。

※ 参加希望者本人から直接国立登山研修所への申込取消しの連絡は受け付けません。

14 その他

- 参加者本人による写真・動画の撮影は禁止となります。特に、ヘルメットにアクションカメラのアタッチメントを装着しての撮影や、行動中のスマートフォンによる撮影等は危険なため、お控えください。
- 主催者及び講師が撮影・録画した静止画・動画を、主催者又は講師が広報活動、報告書等に使用・公開する場合があります。